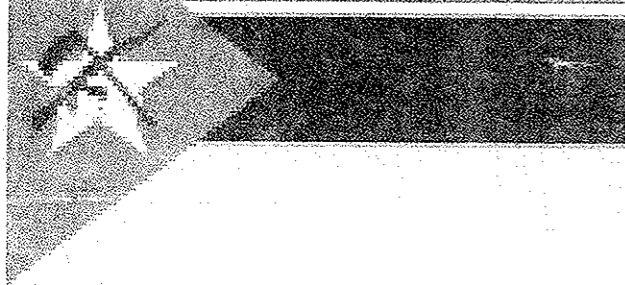


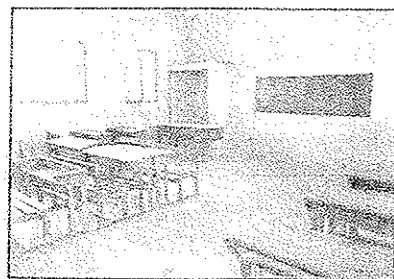
モザンビークへの楽器寄贈のご協力をお願いします

先日、春日部中学校に対して、アフリカ大陸にあるモザンビーク共和国の教員養成学校への楽器寄贈の協力依頼がありました。モザンビーク共和国では、国づくりのために、教育分野を最重要課題として、教員養成学校（IMAP）の整備を進めています。しかし、楽器の不足により、学校では音楽の授業が満足に行えない状況だそうです。そこで、生徒会本部を中心に、モザンビークへの楽器寄贈の運動に取り組むことにしました。ぜひ、ご協力をお願いします。

モザンビークはこんな国



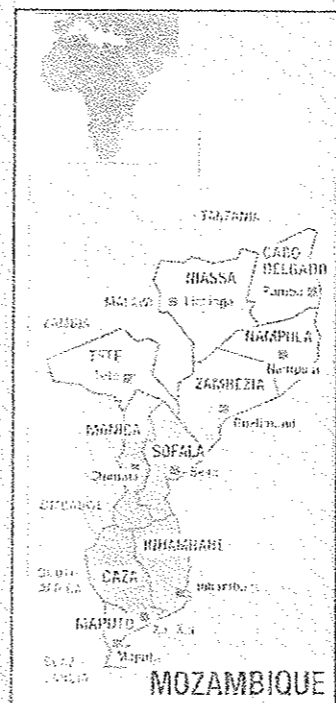
果物や野菜を売る子どもたちや、作りのボールで遊ぶモザンビークの子どもたち！



モザンビーク共和国は、アフリカ大陸南東部に位置する国です。人口は1740万人（世界第54位）、面積は799,380平方キロメートル（世界第35位）公用語はポルトガル語である。気候は熱帯性・亜熱帯性気候で蒸し暑い。

1975年、第二次世界大戦から続いた植民支配から独立を果たすものの、1982年からは今度は内戦が起こり、内戦が終わるまで10年もの歳月を要しました。その影響もあり、1990年代後半から急速に経済発展をしているが、世界各国と比べるとまだまだ貧しい国である。

！音楽の楽器をはじめ、さまざまな設備が十分に整っていない教員養成学校



必要なもの



リコーダー

使わなくなった音程の取れる楽器
が必要です

リコーダーの寄付をしていただく
場合は、春日部中学校まで連絡を
お願いします！（10月12日まで）